

第7期 新宿区多文化共生まちづくり会議 第10回全体会 議事概要

日 時 令和8年7月31日（金）10:00～12:00

場 所 しんじゅく多文化共生プラザ

出席委員 小林委員、毛受委員、伊藤委員、郭委員、長谷部委員、岩野委員、ゼヤー委員、松田委員、楊委員、
李委員、江副委員、藤岡委員、叔委員、鈴木委員、武田委員、立川委員、センブ委員、塚本委員、
南委員、宗像委員、守重委員、山口委員 22名

欠席委員 申委員、金委員、タイン委員、コチュ委員、陳委員、ドゥラ委員、原田委員、朴委員、マッラ委員、
井上委員 10名

1 開会

2 事務局からの情報提供

3 報告書（案）について

- ・外国人のボランティア活動や地域活動への参加意向について報告書にきちんと書かれている。これはモデルケースになると思う。
- ・提言が新宿区だけでなく、国へも発信できるとよい。
- ・日本人も外国人も声かけして、挨拶をして、なおかつ町会の行事に参加してもらおうとよい。
- ・多文化共生まちづくり会議という、この会議そのものの存在が大変重要である

4 次期会議の審議テーマについて

- ・新宿区の取組をまとめて「新宿モデル」として発信するとよい。
- ・参画的や共助についても取り上げるとよい。
- ・外国人の社会参加について話すのもよい。
- ・「新宿モデル」をテーマにして、項目別に分けて話すと進めやすいと思う。

5 その他

6 閉会